

# 50周年記念事業を振り返る

村田 義朗

50周年記念事業、特別展・式典は和やかに盛大に開催されました！  
皆さんの熱い想いが満載の記念誌・DVDが完成しました！

- (一) 古文化同好会50周年記念特別展を開催 来場者650名  
ウクライナ人道募金等 深謝！  
◇日程 令和4年4月12日～17日  
◇場所 青年の家 ロビー
- (二) 古文化同好会50周年記念式典  
総会・記念ビデオ上映  
ご来賓各位・関係各位・会員多数！  
令和4年5月14日(土)  
◇場所 青年の家 学びの館
- (三) 古文化同好会50周年記念誌・特集号の発行 5冊  
令和版・ふるさと交野を歩く1冊  
50周年記念DVDの作成配布



50周年記念事業へのご支援・ご協力ありがとうございました！

## 50周年記念特別展の全体的なご意見やご感想は？

1. 沢山の資料・写真の展示、視覚に訴えてよくわかりました。有難うございます。
2. 古文化同好会の活動が脈々と受け継がれていることに敬意を表します。  
若い人へも呼びかけて今後の活動を続けて下さい。
3. 長い歴史など初めて知ったことが沢山ありました。多くの貴重な資料・写真などもっと広く展示会など企画されたら良いと思います。
4. 歴史ある活動に圧倒されました。多方面に亘る資料・データの蓄積に感心しました。
5. 50年の歴史を感じました。すごい！良かったです！
6. 懐かしい写真に思わず立ち止まり見入ってしまいました。  
歴史ある交野に生まれて住んでいるが、歳取るほどに愛着がわきます。
7. こんなに近いのに沢山の文化財や行事があることを知らずに来たので、見られて良かったです。有難うございます。
8. 私は歴史・文化財にとっても興味があり、大好きですので、貴重な展示に大変感動いたしました。有難うございました。

## 交野古文化同好会 初代会長

### 奥野平次氏のプロフィール

明治45年6月15日、交野市私部、奥野健治郎の七男兄弟の長男として生まれる。昭和12年8月1日篠山歩兵第70聯隊、歩兵第78聯隊の整備要員として動員。大正14年大同電力（現関西電力）に入社。昭和15年に藤本栄子と結婚する。

昭和26年関西電力倉治変電所の建設担当員であった時に、敷地内より発見された倉治古墳群の発掘調査に立ち会った以降、歴史に興味をもつようになり、これ以降交野市内における遺跡の多くが奥野平次氏によつて発見されている。

その一方町会議員、市役所嘱託、府文化財愛護推進委員等を歴任し、昭和47年には片山長三氏の後を継いで、交野古文化同好会を結成、初代会長として、同会の発展に力を注いだ。

その他市民教養講座3部、小学校PTAの歴史散歩等の活動を通し、交野の歴史を熱く語る郷土史家として、また気取らない、飾らない性格で幅広い市民層に支持された。交野の民俗に対する調査は、早い時期か

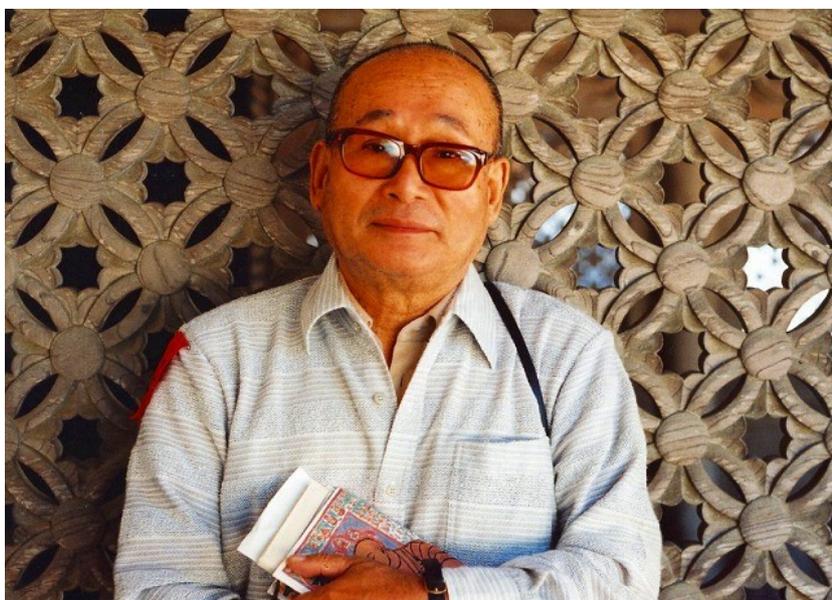
ら行い、今では収集不可能な数多くの唄・風俗・習慣などを市史に収めた業績がある。

平成11年3月86歳にて永眠。

「歴史みち ひとすじ」交野を愛した人

片山長三氏・奥野平次氏二人展

交野市文化財事業団特別展より



初代会長 奥野平次氏



傍示の里の歴史散歩

今でも平ちゃん節が聞こえてきそう

交野古文化同好会 50年の歩み 関連年表

昭和47年	1972.05	◎交野古文化同好会発足・初代会長 奥野平次
〃	1972.06	◎石鏝第1号発行 史跡石標の建立始まる(25本)
昭和51年	1976.04	交野市文化連盟設立、古文化同好会加盟
昭和52年	1977.11	第1回文化祭開催(18加盟数)
昭和53年	1978.04	◎交野市郷土史かるた刊行
昭和54年	1979.02	◎北田家住宅重要文化財に指定
昭和55年	1980.03	◎前期古墳群を発見(森古墳群)
昭和56年	1981.01	◎交野八景決まる
昭和57年	1982.07	◎「石鏝」No50号発行
昭和58年	1983.04	◎快慶作「阿弥陀如来立像」を蓮華寺で発見
〃	1985.11	文化連盟設立10周年
昭和63年	1988.06	◎「石鏝」No69号まで手書No70号からワープロ発行へ
〃	1995.08	◎「石鏝」No100号発行
〃	1995.11	文化連盟設立20周年
平成10年	1998.07	◎「石鏝」No108号まで奥野氏発行
平成11年	1999.03	◎奥野平次会長死去(享年88歳)
〃	1999.04	◎新会長・平田政信氏
平成12年	2000.01	◎第20回郷土史かるた大会開催
〃	2000.03	◎「石鏝」No109号から平田政信氏発行
〃	2000.06	◎第1回「月例・勉強会」の開催
〃	2000.09	◎第1回サタデーウォーク(交野歴史健康ウォーク)開催
平成13年	2001.04	◎新会長・井戸桂二氏
〃	2002.05	◎交野古文化同好会発足30周年
平成17年	2005.04	◎新会長・中光司氏 文化連盟設立30周年
平成20年	2008.10	◎交野郷土史かるた(復刻版)
平成23年	2011.03	◎「石鏝」No151号まで平田政信氏発行
〃	2011.09	◎「石鏝」No152号から広報部(伊東征八郎氏)発行
平成24年	2012.05	◎交野古文化同好会40周年を迎え「記念行事」を開催
平成25年	2013.09	◎中 光司会長死去(69歳)
平成26年	2014.03	◎「石鏝」No157号 以降カラー版で発行
〃	2014.04	◎新会長・立花 昇氏 3月交野郷土史かるた(増刷)発行
平成27年	2015.03	◎「交野の祭り」特別号発行 文化連盟設立40周年
平成28年	2016.03	◎「石鏝」161号発行
平成29年	2017.06	◎交野古文化同好会45周年記念「特別展」を開催
平成30年	2018.09	◎「石鏝」165号発行
令和元年	2019.04	◎新会長・平田政信氏 2020年3月コロナの影響で活動中止
令和2年	2020.04	◎4月～コロナの影響で活動中止・延期が相次ぐ 9月「石鏝」170号
令和3年	2021.04	◎新会長・村田義朗氏 古文化同好会50周年記念事業がスタート

# 交野古文化同好会 50年の歩み 総会と講演会

年	日付	概要	
昭和47年	5月20日	古文化同好会第1回総会 会長 奥野平次氏選出 講演会 片山長三氏 「交野上代の発達」	
昭和48年	3月28日	古文化同好会総会 関西電力の映画見る 交野のスライド完成	
昭和49年	4月13日	古文化同好会総会 水野正好先生「往生と考古学について」	
昭和50年	4月19日	古文化同好会総会 飛鳥の歴史散歩 台帳整理・石仏調査	
昭和51年	4月10日	古文化同好会総会 私部会館 石仏調査13回	
昭和52年	4月9日	古文化同好会総会 鳥越憲三郎先生 「邪馬台国」のお話	
昭和53年	4月8日	古文化同好会総会 交野の廃寺と瓦 藤沢一夫先生	
昭和54年	4月21日	古文化同好会総会 歴史散歩について 鈴木誠先生	
昭和55年	4月5日	古文化同好会総会 森古墳群のビデオを見る	
昭和56年	4月4日	古文化同好会総会 青年の家 東大寺昭和大修理の映画を見る	
昭和57年	4月3日	古文化同好会総会 青年の家 交野市史民俗編発刊	
昭和58年	4月2日	古文化同好会総会 行事予定を2ヵ月に1枚発行	
昭和59年	4月7日	古文化同好会総会 青年の家3階 カルタ1000箱作る	
昭和60年	4月6日	古文化同好会総会 青年の家3階音楽室 原田市長の挨拶	
昭和61年	4月5日	古文化同好会総会 星田会館 愛染律寺と家康ひそみの藪	
昭和62年	4月4日	古文化同好会総会 私市会館 桜井敬夫氏のお話	
昭和63年	4月2日	古文化同好会総会 青年の家3F 交野市の博物館に金を出したい	
平成元年	4月2日	古文化同好会総会 機物神社公民館 倉治の迷路を勉強	
平成2年	4月1日	古文化同好会総会 松塚の交野会館 丸山古墳～梅塚	
平成3年	4月6日	古文化同好会総会 金堀則夫氏「更生を目指す少女の詩」	
平成4年	4月4日	古文化同好会総会 別途の定期預金は、博物館建設に役立てるもの	
平成5年	4月3日	古文化同好会総会 講演「いきものを見つめて」 平研さん	
平成6年	4月2日	古文化同好会総会 講演「交野の話」 山下通夫氏	
平成7年	4月15日	古文化同好会総会 講演「仏像について」 木下密運先生	
平成8年	4月13日	古文化同好会総会 「交野山を見直す」 講演 平 研氏	
平成9年	4月12日	古文化同好会総会 同好会発足25年に 奥野平次さん「思い出綴り」	
平成10年	4月11日	古文化同好会総会 講演「ふる里交野再考」 平田政信氏	
平成11年	4月17日	古文化同好会総会 新会長に 平田政信氏が選出される 講演会「歴史のまち 交野を考える」 小川暢子氏	
平成12年	4月8日	古文化同好会総会 講演会「交野古文化のあけぼの」 桜井敬夫氏	
平成13年	4月7日	古文化同好会総会 新会長 井戸桂二氏選出 講演会「渡来人と交野」 奥野和夫氏	
平成14年	4月13日	古文化同好会総会 古文化同好会30周年の取り組み 青年の家 講演会「最近の発掘状況から見る交野」 真鍋成史氏	
平成15年	4月12日	古文化同好会総会 講演会「文献資料から見る交野」 講師 上田修氏	
平成16年	4月10日	古文化同好会総会 講演会「星田山の古道」 大屋喜代治氏	
平成17年	4月9日	古文化同好会総会 新会長 中 光司氏選出 映画「つづり方兄妹」	
平成18年	4月8日	古文化同好会総会 「片山・奥野先生を偲んで」 桜井敬夫氏	
平成19年	4月14日	古文化同好会総会 「天野川の自然と生きものたち」 平 研氏	参加人数
平成20年	4月19日	古文化同好会総会 「星田郷土史かるた ほいさ」 金堀 則夫氏	41
平成21年	4月11日	古文化同好会総会 「私部南遺跡の発掘調査」 佐伯博光氏	37
平成22年	4月10日	古文化同好会総会 「第二京阪道路関連調査の成果」 三好孝一氏	36
平成23年	4月9日	古文化同好会総会 「交野物部氏と鉄・鉄器生産」 真鍋成史氏	48
平成24年	4月15日	古文化同好会総会 古文化同好会40周年の取り組み 講演会「古代の天の川と交野台地」 水野正好氏	75
平成25年	4月13日	古文化同好会総会 「椿井文書と交野地域」 馬部隆弘氏	43
平成26年	4月12日	古文化同好会総会 新会長 立花 昇氏選出 「桓武天皇長岡京遷都と交野が原」 高橋 徹氏	58
平成27年	4月11日	古文化同好会総会 「河内名所図会を読み解く」 河村寧子氏	54
平成28年	4月23日	古文化同好会総会 「江戸時代の農村・武士と農民」 橋本孝成氏	54
平成29年	4月22日	古文化同好会総会 「継体天皇と馬飼首荒子籠」 野島 稔氏	55
平成30年	4月21日	古文化同好会総会 「神仏判然法・高鍋藩を中心に」 後藤正人氏	40
令和元年	4月20日	古文化同好会総会 新会長 平田政信氏選出 「私部城跡と飯盛城跡」 中西弘樹氏	50
令和2年	4月18日	古文化同好会総会 「獅子窟寺(光明真言刻銘土器)」 小林義孝氏	書面
令和3年	5月22日	古文化同好会総会 新会長 村田義朗氏を選出 「私部城と砲術」 真鍋成史氏	書面

50周年記念誌 原稿受付一覧表 思い出・感想など		
	氏名	表題
1	渡辺 晋一郎	奥野先生との出会い
2	平 研	石鏃の道に思う
3	内田 智子	故郷は海だった
4	矢田 千加子	古文化同好会に入っていて良かったこと
5	山本 秀雄	もしあと1年で人生が終わるとしたら
6	安倉 英典	小さな挑戦
7	崎山 竜男	私にとっての古文化同好会
8	猿渡 豊	御厨人窟（みくろどじんくつ）
9	樗尾 孝徳	洛陽の旅
10	川端 武雄	古文化同好会の会旗と思い出
11	田坂 文男	古代人の寿命
12	村田 たか子	交野を愛する人たち
13	野田 民子	尽きぬ想い
14	小野 昭子	布草履作り
15	原田 弘一	堂山古墳群について
16	澤田 晋	古文化同好会50周年記念
17	中野 和彦	ふるさと交野・郡津に想うこと
18	谷 喜吉	ふるさと交野の熱い想い
19	立花 昇	幼き時代は光陰矢の如し
20	三木 照子	奥野先生に出会えたこと、他の思い出
21	木藤 佳子	50周年記念おめでとうございます
22	佐々木 克己	交野の歴史とのかかわり
23	奥野 清美	50年を顧みて
24	新庄 敏弘	清水谷古墳
25	奥野 平次	僕の小学時代（交野小学校100周年記念誌より）
26	井戸 桂二	昭和元年生（交野小学校100周年記念誌より）
27	中 光司	戦後教育を受けた生徒（交野小学校100周年記念誌より）
28	小川 悦子	古文化同好会の思い出
29	盛岡 博	「50」についての縁
30	梶 健治	私部城跡は子どもの頃の遊び場
31	原田 和彦	奥野平次さんと古文化同好会の出会いが30年を越えて繋がる
32	中村宮司	機物の由来
33	厚主 弘	私の古文化同好会との関わり
34	青山 雅宏	交野古文化同好会50周年記念に寄せて
35	廣岡 昌子	故郷は今
36	池田 幸子	50周年記念おめでとうございます
37	安養寺 敏彦	小中学校の思い出と同窓会
38	谷垣 文人	大鳥居建立百六十年を迎えて
39	廣岡 昌子	交野草子 星田の狐たち（石橋狐と三太郎狐）と高岡稲荷
40	泉 麗花	漫画「三太郎狐」

真鍋 成史、伊東 征八郎、村田 健一、巽 憲次郎

50周年記念誌 原稿受付一覧表 調査研究

	氏名	表題
201	信田 隆司	日本のなかの古代インド文化探訪
202	青山 洋二	弘法大師空海
203	堀家 啓男	名字「堀家」を考える
204	上谷 勝己	寺内町枚方について
205	毛利 信二	水野先生の思い出
206	大江 昭夫	交野旗振り山について
207	毛利 信二	令和元年の「交野山旗振り大会」
208	高尾 秀司	私部城跡の一部が交野市文化財に指定
209	高尾 秀司	私部城第5郭発見
210	高尾 秀司	坊領遺跡発掘調査
211	高尾 秀司	縄文時代の遺跡と方形周溝墓
212	堀江 哲夫	「星田60山」の今昔
213	寺田 政信	飛鳥・奈良時代の疫病
214	毛利 信二	家康三河上陸
215	小林 義孝	かたのの田原
216	国武 靖正	四国八十八ヶ所歩き遍路が誘う
217	巽 憲次郎	日本の伝統芸能文化について考える
218	真鍋 成史	継承される交野の歴史文化を
219	高尾 秀司	交野地方の古墳について
220	大屋 喜代治	文化祭に研究発表の記録
221	村田 健一	旅の格言
222	村田 健一	人生の縮図・歴史街道行脚
223	山本 秀雄	緒方洪庵と適塾
224	崎山 竜男	仏教と人間
225	崎山 竜男	大乘仏教とは
226	毛利 信二	交野市の歌碑と石碑一覧表
227	佐藤 義也	鮎返しの滝
228	安倉 英典	古代交野のすがた
229	太田 治	田原の年中行事
230	和久田薫（山本秀雄）	星田妙見宮の石造物
231	猿渡 豊	交野の昔話
232	吉坂 泰彦	交野高等尋常小学校
233	向井 克喜	須弥寺の観音堂について
234	吉田 知史	交野の条里制研究
235	佐々木 久裕	天神祭祀における空海と星田妙見宮
236	西角 明彦	不屈の饒速日命
237	野島 稔	旧石器研究の先駆者 片山長三

下村 勝己 伊勢物語82段に関する一報告

敬称略